

題材名 小学校版（道徳）

1. 主題名 自分の生命を輝かす 内容項目 3－（1）生命尊重

2. 目標

生命がかけがえのないものであることを知り、今ある命を大切にして精一杯生きようとする心情を育てる。

3. がん教育の視点

がんと向き合い、がんと共に生きる社会であることを理解し、自分も社会の一員として共に社会を築いていこうとする態度を養う。

4. 指導方針

本題材は、健康と命の大切さについて主体的に考えることができることをねらいとした内容である。1～7では、がんについて正しく理解することができることを目標としている。8と9では、1～7でがんについて正しく理解したことを通して、自他の健康と命の大切さに気づき、自己の在り方や生き方を考え、共に生きる社会づくりを目指す態度を育成する。それらを受けて、小学校版では、生命の尊さに注目して授業を行う。

特にここでは、がん患者の生活の質の向上について考える。18ページの「いのちあるかぎり、あなたに伝えたい」という資料を読み、3度のがんになっても懸命に生きて、その命を講演活動という形で伝えていこうとするAさんについて考える。それらを通して、命はかけがえのないものであることについて考えていく。

5. 展開例

時間	主な学習内容・学習活動	指導上の留意点(教材の明記)
導入 5分	1. 児童ががんについてどのような認識なのか問う。 ○「がん」とはどんな病気でしょう。 ・つらい病気 ・こわい病気 ・最近よく聞く病気 ・治ることもある病気 ・治らない病気	○今まで学んだことを通して、自分が考えたものはすべて間違っていないという立場で聞く。 ○「参考資料 小学生版」を読む。 ○日本人の2人に1人はがんになり、3人に1人ががんで亡くなっていることを知らせることによって、これからの学習課題に興味をもつ。 ○事前になんについてアンケートをとるなどして、児童のがんへの知識を調べておく。なお、家族にがん患者のいる児童や最近身近な人を亡くした児童がいる場合、様子を観察するなど、十分配慮したい。

	<div data-bbox="229 185 1390 293" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> テーマ：がんになったことのある人の話から、生命について考えよう。 </div> <p>2. 資料「いのちあるかぎりあなたに伝えたい」を読む。</p> <p>①B くんが「白血病」と言われたとき、A さんはどんな気持ちだったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つらい。 ・なぜうちの子なんだ。 ・かわってあげたい。 <p>②A さん自身ががんになったとき、A さんはどう思ったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供が大人になるまでは死ねない。 ・なんとしても生きるんだ。 ・私は死んでしまうのだろうか。 <p>③講演活動を続けている A さんをささえたものはどのようなものだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体験を伝えたい。 ・がんに対する正しい理解をしてほしい。 ・命の大切さを感じてほしい。 	<p>○資料中の A さんの気持ちを考えられるように教師が感情をこめて読み聞かせをする。</p> <p>○自分の息子ががんになったときの、悲しくつらい気持ちを考えさせる。</p> <p>○息子ががんになったときと、自分ががんになったときの違いを考える。</p> <p>○不安と、生きる希望の葛藤を感じられるようにする。</p> <p>○がん患者だからといって、完治して活躍している方のことを考えることで、がんへの正しい理解につなげる。</p> <p>○いのちを輝かせて生きることに着目させる。</p> <p>○ワークシートを配付し、個人で考えを書く。その後、小グループで意見を交換し、全体で話合う。</p> <p>◆がんに負けずにかつやくされている A さんの話を通して、今ある命を大切に精一杯生きようとする心情を考えることができたか。(記述や発言)</p>
展開 40分	<p>3. 自分との関わりでテーマについて考える。</p> <p>○命の大切さを感じたことはあるだろうか。それはどんなことだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たち自身が1日1日大切に生きる。 ・自分やほかの人の命を大切にする。 ・当たり前に行き来していることに感謝する。 	<p>○しっとりした雰囲気を大切にしながら、以下の観点を盛り込むなど、教師自身の体験談を語る。(観点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今、がんは治る病気であること。 ・がんを早く発見することができれば、治る可能性は高くなること。 ・万が一自分がかかっても、周りの親しい人がかかっても、希望をもって前向きに考えていくこと。
まとめ 5分		